

令和7年度 岡山県立岡山操山中学校 部活動に係る活動方針

1 本校の部活動

陸上競技、剣道、バスケットボール、バレーボール、サッカー、ソフトテニス、吹奏楽、演劇、美術、書道

2 目 標

- (1) 共通の目標を持って活動することにより、好ましい人間関係を培うとともに、心身を鍛える。
- (2) 文化・スポーツ活動に親しむ中で、喜びや楽しみを味わうとともに、自主性や集団における個人の役割や責任を果たすことを学び、学校生活をより豊かで充実したものにしていく。

3 部活動の運営について（校内での取り決め事項等）

(1) 休養日

- ・原則、水曜日は休養日とし、週末は、土日のどちらかを休養日とする。
試合前と長期休業中のみ平日の休養日の入れ替えを可能とする。試合等により、土日いずれも活動する場合は、あらかじめ当該週又は、次週に振り替え休養日を設けることとする。
- ・定期テストの1週間前からは、活動中止とする。特別な理由により活動する場合は職員会議で了承を得る。
- ・長期休業中の閉庁日は、活動しないこととし、長期休業中の休養日の設定は学期中に準ずる。
また、長期の休養期間を設ける。

(2) 活動時間

- ・平日は長くとも2時間程度、休業日は3時間程度とする。
- ・朝の練習は行わない。
- ・大会の1週間前で、活動時間を延長する場合は、17時45分（18時完全下校）まで認める。その際、顧問が職員会議の了承を得る。（長期休業中の延長については、原則認めない。）
- ・定期考査2日目の活動は16時完全下校とする。

(3) 遠征、合宿等

- ・中体連、中文連主催の遠征や合宿に参加する際は、1週間前までに校外活動届を提出する。

(4) 大会参加

- ・中体連、中文連主催大会への参加を原則とし、その他の団体が主催する大会への参加については、精選する。

4 その他

(1) 部活動顧問会議について

- ・年度始めに職員会議の中で実施し、共通理解を図ることとする。

(2) 部活動保護者会について

- ・部活動保護者会を実施し、部活動の理解と協力が得ることができるよう努める。

(3) 部費の取り扱いについて

- ・部費等、取り扱いについては公費に準ずる（学校徴収金マニュアルに基づく）こととし、適切に管理する。
- ・決算報告については、校長に提出し、保護者に報告する。

(4) 暴力・体罰・セクハラ等について

- ・学校教育法や県教育委員会からの指導に則り、暴力・体罰・セクハラ等の不適切な行為を一切行わないことを徹底する。